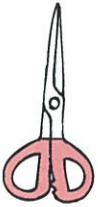


～VIO脱毛シェービングの仕方～



準備するもの

はさみ



シェーバー



手鏡



保湿クリーム



印用水性ペン



蒸しタオル



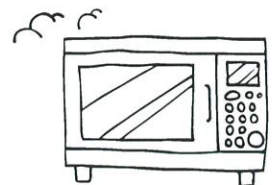
Point!

シェービング前のひと手間が重要!

お風呂の中や、お風呂上りにシェービングをするのがおすすめ

お風呂で温まることで肌と毛が柔らかくなり、シェービングの時に毛が引っかかりにくく、カミソリ負けもしにくくなります。または、タオルで温めてもOK

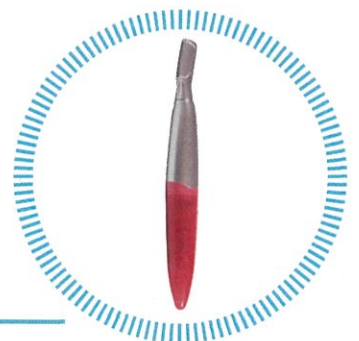
- ①お湯でタオルを濡らし、絞ったタオルを電子レンジで約40秒温める。
- ②温めたタオルは、熱すぎない温度に調節する。
- ③デリケートゾーンに、タオルが冷めるまで当てる。



Iライン・Oラインは低刺激タイプのクリームを使用するとお肌を傷つけにくく、シェービングしやすいよ!

オススメ! /

お肌の負担をより最小限に抑えてくれる、電気シェーバーがオススメ! または、滑りがよくなるジェルが付いているカミソリを使用するのもGOOD!

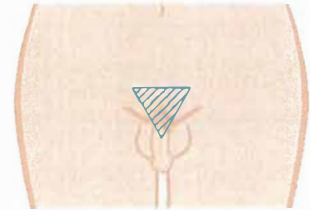
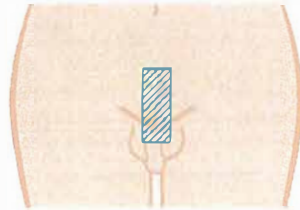


～VIO部位別シェービング方法～

Vライン

Step.01

やりたい形や残したい範囲があれば、形がわかるように水性ペンで印をつけましょう。



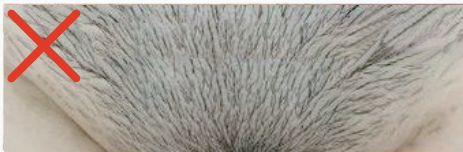
Step.02

まず、ハサミで短く毛をカットします。
次に、毛の流れに沿って上から下へシェーバーで剃っていきます。
毛の流れに逆らって剃ると
毛穴周辺の皮膚を傷つけてしまうため、
剃るときは皮膚をおさえて引っ張りながら電気シェーバー
(シェービングフォームを使用したカミソリ等も可)
で剃りましょう。

Vラインの外側から内側に向けて剃っていく



シェービングNG例



あきらかに毛が残っている状態や、剃り残しがある場合はNG!!



シェービングOK例



目で見てもブツブツしている程度、
脱毛する部分を1mm以下の長さにシェービングをしよう!



Point!

- ・全範囲、毛が1mm以下になるように整えましょう。
- ・皮膚を引っ張り、たるみや凸凹がない状態にすると、根元から剃ることができます。

Iライン

Vラインよりも皮膚がデリケートで、トラブルのリスクも高いので十分に注意してシェービングをしましょう！

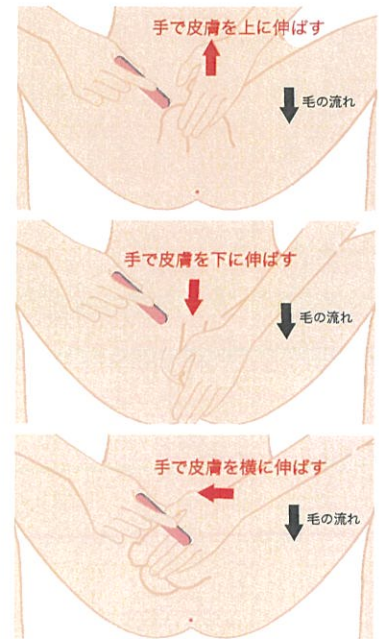
Step.01

見えているところ(陰茎、陰囊の上側)は、皮膚を十分に伸展させ、慎重に剃りましょう。

Step.02

見えにくい部分(陰茎の裏側、陰囊下部)は、下に鏡を置き、その上にまたがるような体勢になるとIラインの後ろまで見ることができます。陰囊部分は上下、左右にしっかりとひっぱり、丁寧に剃りましょう。

※皮膚を十分に伸展させ、粘着力を少しとったガムテープなどで肌についている毛を取りながら、目と手触りで剃り残しを確認しましょう。
※シェーバーを肌に強く押し当てすぎないようにしましょう。



Oライン

Step.01

肉眼では見ることができないので、Iラインと同じように鏡を下に置きます。鏡の上にまたがり、Oラインが見えやすいようにします。

Step.02

手前に引くように肌に当てシェービングします。鏡で確認しながら、繰り返します。尾骨付近も産毛が残りやすいので肌にシェーバー(カミソリ)を当てゆっくり動かし剃ります。

※肛門に近いほど肌がデリケートなので、手と目でしっかりと、どのあたりに、どのくらいの毛が生えているのかを確認しながらシェービングをしましょう。

※鏡を使っても見えないところは、手の感覚を頼りに慎重に処理してください。

Oライン脱毛する際のオススメ体勢

またがるポーズ



赤ちゃんのポーズ



横向きポーズ

